

# 北海道における野生動物管理の担い手育成： アメリカにおける最新シカ対策とドイツの狩猟学に学ぶ



2010年7月23日(金)

13:00 ~ 17:15

酪農学園大学 中央館1階 学生ホール

主催:酪農学園大学

共催:北海道・環境省北海道地方環境事務所・

北海道立総合研究機構・エゾシカネットワーク・

ヒトと動物の関係学会・東京農工大学

## ○プログラム○

- 12:30~ 受付
- 13:00~13:10 開会の挨拶  
谷山 弘行 (酪農学園大学 学長)
- 13:10~13:20 趣旨説明  
赤坂 猛 (エゾシカネットワーク 会長・酪農学園大学 教授)
- 13:20~14:20 アメリカにおける専門家による野生動物の個体数管理  
Dr. Anthony DeNicola (ホワイトバッファロー 代表)
- 14:20~15:20 ドイツの狩猟学と野生動物管理官の育成  
Dr. Markus Schaller (ミュンヘン工科大学 教授)
- 15:20~15:30  
休憩
- 15:30~16:00 北海道におけるエゾシカ問題と専門家育成の必要性  
宇野 裕之 (北海道立総合研究機構 研究主幹)
- 16:00~16:30 酪農学園大学が進める狩猟者の育成プログラム  
伊吾田 宏正 (酪農学園大学 講師)
- 16:30~17:15 総合討論  
司会 吉田 剛司 (酪農学園大学 准教授)

申込方法:

お名前とご所属を メール ([ninaite.wildlife.rakuno@gmail.com](mailto:ninaite.wildlife.rakuno@gmail.com))

または Fax 011-388-4710 までお知らせください